

1 1. 卒業の要件（経営学科）

(1) 卒業所要単位

所定の授業科目について、**124 単位以上を修得**しなければならない。

所定の卒業要件単位数は、下表のとおりとなる。

科 目	区 分	単 位 数
共通教育科目	初期導入教育科目	
	リテラシー 教育科目	英語コミュニケーション
		日本語コミュニケーション
		日本語表現
		情報リテラシー
		スポーツと健康
		キャリアデザイン
	教養教育 科 目	教養系
		言語系
		自主科目
海外研修		
専門教育科目	学部共通科目	
	学科共通科目	
	分野別科目	ビジネスマネジメント分野
		会計・情報マネジメント分野
		コミュニティマネジメント分野
研究ゼミナール		
合 計		1 2 4 単位（必修 5 4 単位）

(2) 卒業見込証明書の発行基準について

就職活動等で卒業見込証明書を必要とする学生については、3 年以上（休学期間は除く）在籍し、卒業所要単位 124 単位のうち、3 年次後期終了時点で 93 単位以上を修得している者、または、4 年次前期終了時点で 109 単位以上を修得している者についてのみ、当該証明書を発行する。

1 2. 履修方法（経営学科）

(1) 共通教育科目

共通教育科目は、40 単位（必修 22 単位を含む）以上を修得しなければならない。留学生については40 単位（必修 32 単位を含む）以上を修得しなければならない。

2 年次以降は、専門教育科目の履修も増えてくるので、できるだけ 1、2 年次に計画的に履修することが望ましい。ただし、キャリアデザイン系科目は、指定された年次に履修すること。

「4. 履修基準」でも記したが、共通教育科目を 18 単位以上修得しないと、2 年次以降に設置される専門教育科目の履修ができないので注意すること。ただし、専門教育科目のうち研究ゼミナール 1～6 については例外として履修することができる。

授業科目（共通教育科目）

授 業 科 目			単 位 数			年次	備考	
			必修	選択 必修	選択			
共通 教育 科目	初期導入教育科目	基礎ゼミナール1	2			1		
		基礎ゼミナール2	2			1		
	リ テ ラ シ ー 科 目	英語 コミュニケーション	英語A1（文法・語彙）	1			1	留学生は、 A1、A2、 B1、B2 のみ必修。
			英語A2（文法・語彙）	1			1	
			英語A3（英文購読）	1			2	
			英語A4（英文購読）	1			2	
			英語B1（コミュニケーション）	1			1	
			英語B2（コミュニケーション）	1			1	
			英語B3（コミュニケーション）			1	2	
			英語B4（コミュニケーション）			1	2	
	日 本 語 コ ミュ ニ ケー ション	日本語 コミュニケーション	日本語A1 a		1		1	留学生 対象科目 日本語A1～A4 は、a (advanced) または b (basic) どちらか(計 4 単 位)を選択必修
			日本語A1 b		1		1	
			日本語A2 a		1		1	
			日本語A2 b		1		1	
			日本語A3 a		1		2	
			日本語A3 b		1		2	
			日本語A4 a		1		2	
			日本語A4 b		1	1	2	
			日本語B1	1			1	
			日本語B2	1			1	
			日本語B3	1			2	
			日本語B4	1			2	
	日 本 語 表 現	日本語表現	日本語表現法1	2			1	
日本語表現法2					2	1		
情 報 リ テ ラ シ ー	情報 リテラシー	コンピュータリテラシー1	2			1		
		コンピュータリテラシー2			2	1		
ス ポ ー ツ と 健 康	スポーツと 健康	スポーツ科学実技A1	1			1		
		スポーツ科学実技A2	1			1		
		スポーツ科学実技B				1	1・2	
		スポーツ科学実技C			1	1	1・2	

授 業 科 目				単 位 数			年次	備考
				必修	選択 必修	選択		
共通教育科目	リテラシー科目	キャリアデザイン	キャリアデザイン1 キャリアデザイン2 プレインターンシップ インターンシップ	2 2 2		2	1 3 2 3	
	教養教育科目	教養系	哲学 心理学 歴史学 文学 デザイン論 憲法入門 マスコミ論 数学 統計学1 統計学2 環境論 情報と社会 科学・技術論 ジェンダー論 健康・スポーツ概論1 現代社会の諸問題A 現代社会の諸問題B 現代社会の諸問題C とちぎ学			2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2 1・2	
			日本事情A 日本事情B			2 2	1・2 1・2	留学生必修
		言語系	初級フランス語1-1 初級フランス語1-2 初級フランス語2-1 初級フランス語2-2 中級フランス語1 中級フランス語2 初級中国語1-1 初級中国語1-2 初級中国語2-1 初級中国語2-2 中級中国語1 中級中国語2 初級韓国語1-1 初級韓国語1-2 初級韓国語2-1 初級韓国語2-2 中級韓国語1 中級韓国語2			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1・2 1・2 2・3 2・3 1 1 1・2 1・2 2・3 2・3 1 1 1・2 1・2 2・3 2・3 1 1 1・2 1・2 2・3 2・3	学部が許可した場合以外は、初級1-1から履修をはじめること。 初級1-1を履修する者は、同時に初級2-1の履修をはじめられる 留学生は、母語以外について履修可とする。

授 業 科 目			単 位 数			年次	備考
			必修	選択 必修	選択		
共通教育科目	言語系	英語C 1			1	2・3・4	
		英語C 2			1	2・3・4	
		英語D 1			1	2・3・4	
		英語D 2			1	2・3・4	
		英語E 1			1	2・3・4	
		英語E 2			1	2・3・4	
	自主科目	自主科目A			2	1・2・3・4	
		自主科目B			2	1・2・3・4	
		自主科目C			2	1・2・3・4	
	海外研修	海外研修A			2	1・2・3・4	
		海外研修B			2	1・2・3・4	
		海外研修C			2	1・2・3・4	
		海外研修D			2	1・2・3・4	

(2) 専門教育科目

専門教育科目については、**84単位（必修32単位を含む）以上を修得**しなければならない。なお、専門教育科目は学部共通科目、学科共通科目、分野別科目から構成されている。

- ①学部共通科目・・・学部共通科目とは、経営学部の学生として履修すべき基礎となる科目である。**必修20単位を含む計40単位以上を修得**しなければならない。
- ②学科共通科目・・・学科共通科目とは、各学科での専門的な学びを進めるための基礎となる科目であり、各学生が選択する専門分野にかかわらず共通的に学ぶことが推奨されている科目である。
- ③分野別科目・・・分野別科目とは、経営学科においてより専門的な知識を学ぶための科目であり、「ビジネスマネジメント」、「会計・情報マネジメント」、「コミュニケーションマネジメント」の3つの分野の科目群と、「研究ゼミナール」に分類されている。自らの目標にあわせて、2年次に3分野の内いずれかの分野を中心に学修を進める。また、「研究ゼミナール」は自ら中心に学修する分野の教員のゼミナールを履修する。さらに、学習スケジュールに余裕があれば、他分野の科目も積極的に履修することが望ましい。
なお、**②学科共通科目と③分野別科目を合わせて研究ゼミナール（必修12単位）を含む44単位以上を修得**しなければならない。

授業科目（専門教育科目）

授 業 科 目		単 位 数			年次	備考	
		必修	選択 必修	選択			
専 門 教 育 科 目	学 部 共 通 科 目	経営学総論 A	2			1	
		経営学総論 B	2			1	
		経済学総論	2			1	
		会計学総論 A	2			1	
		会計学総論 B	2			1	
		フィールドワーク A	2			1	
		経営管理論 A	2			2・3	
		現代企業論 A	2			2・3	
		公共経営論 A	2			2・3	
		経営実践講座	2			2・3	
		フィールドワーク B		2		2・3	
		経営戦略論		2		2・3	
		マーケティング論 A		2		2・3	
		ヒューマンリソース・マネジメント A		2		2・3	
	ベンチャー起業論		2		2・3		
	グローバル経営論		2		2・3		
	財務諸表論 A		2		2・3		
	金融論		2		2・3		
	経営情報論 A		2		2・3		
	簿記論 A		2		2・3		
	簿記論 B		2		2・3		
	地域経営論		2		2・3		
	生涯スポーツ論		2		1		
	アグリビジネス論		2		2・3		
	企業と法 A		2		2・3		
	企業と法 B		2		2・3		
	統計処理入門		2		2・3		
ビジネスイングリッシュ A		2		2・3			
ビジネスイングリッシュ B		2		2・3			
					20 単位以上 選択必修		
学 科 共 通 科 目	企業経営史			2	2・3・4		
	経営組織論 A			2	2・3・4		
	企業の社会的責任論（CSR）			2	2・3・4		
	コーポレート・ファイナンス			2	2・3・4		
	財務諸表論 B			2	2・3・4		
	管理会計論			2	2・3・4		
	経営分析論			2	2・3・4		
	経営情報論 B			2	2・3・4		
	情報政策論			2	2・3・4		
	情報社会の法制度			2	2・3・4		
	公共経営論 B			2	2・3・4		
	公共政策論			2	2・3・4		
	観光概論			2	2・3・4		
	職業指導 A			2	2・3・4		
	職業指導 B			2	2・3・4		
						学科共通科目 および 分野別科目から 32 単位以上 選択	

授 業 科 目			単 位 数			年次	備考
			必修	選択 必修	選択		
専 門 教 育 科 目	分 野 別 科 目	ビ ジ ネ ス マ ネ ジ メ ン ト 分 野	経営管理論 B			2	2・3・4
			現代企業論 B			2	2・3・4
			経営組織論 B			2	2・3・4
			生産システム論			2	2・3・4
			ヒューマンリソース・マネジメント B			2	2・3・4
			マーケティング論 B			2	2・3・4
			流通論			2	3・4
			技術経営論 (MOT)			2	3・4
			サプライチェーン・マネジメント			2	3・4
			インターネットビジネス論			2	3・4
	会 計 ・ 情 報 マ ネ ジ メ ン ト 分 野	税務会計論 A			2	2・3・4	
		税務会計論 B			2	2・3・4	
		税法			2	3・4	
		原価計算論			2	3・4	
		会計実務演習			2	3・4	
		情報システム基礎			2	2・3・4	
		データベース概論			2	2・3・4	
		情報ネットワーク論			2	2・3・4	
		オペレーティングシステム概論			2	3・4	
		情報システム設計			2	3・4	
		経営工学			2	3・4	
		プログラミング演習 1			2	2・3・4	
		プログラミング演習 2			2	2・3・4	
	プログラミング演習 3			2	3・4		
	コ ミ ュ ニ テ ィ マ ネ ジ メ ン ト 分 野	財政マネジメント論			2	2・3・4	
		公民パートナーシップ論			2	2・3・4	
		地域福祉論			2	3・4	
公益事業論				2	3・4		
栃木地域政策研究 a				2	3・4		
栃木地域政策研究 b				2	3・4		
コミュニティビジネス論				2	2・3・4		
NPOマネジメント論				2	2・3・4		
観光マーケティング論				2	3・4		
研 究 ゼ ミ ナ ー ル	研究ゼミナール 1	2			2		
	研究ゼミナール 2	2			2		
	研究ゼミナール 3	2			3		
	研究ゼミナール 4	2			3		
	研究ゼミナール 5	2			4		
	研究ゼミナール 6	2			4		

(前頁から続き)

学科共通科目
および
分野別科目から
32 単位以上
選択